

PRESS RELEASE

2020年12月2日

RAGE PR 事務局

報道関係者各位

「RAGE GBVS 2020 Winter」決勝戦開催！
前回大会に続き“無敗の皇帝”もっち一選手が制覇し 300万円獲得～
ゲストの立花理香は「e-Sportsの熱さはフィジカルのスポーツと変わらない」

国内最大級のeスポーツイベント「RAGE」は、株式会社Cygamesによるゲーム『グランブルーファンタジー ヴァーサス』（以下『GBVS』）の国内公式大会「RAGE GBVS 2020 Winter」のGRAND FINALS（決勝戦）を11月29日（日）に開催いたしました。



この大会には512人が参加。10月31日（土）・11月1日（日）のオンライン予選、11月14日（土）のSEMI FINALS（準決勝）を経て、8人のプレイヤーが無観客および配信で行われたGRAND FINALSに出場しました。

会場ではMCの大西洋平、実況の大和、実況・解説のなない、なかおに加え、ゲストとしてアーキシステムワークス株式会社の『GBVS』の統括バトルディレクター・関根一利と、ゲーム『グランブルーファンタジー』でユイシス役を演じる声優の立花理香が観戦。この大会の予選から選手を応援してきた立花が「フィジカルのスポーツ選手とやっていることが変わらない」とe-Sportsの熱さを評したとおり熱気溢れる大会となりました。

GRAND FINALSは予選から通じて2回負けた時点で敗退となるダブルエルミネーション形式のトーナメント

で実施。試合は2ラウンド先取で勝利、2試合先取でその対戦の勝者となります。そして4時間に及ぶ戦いの末、優勝したのは前回大会の優勝者でもあるもっちー選手。連覇という偉業を達成したもっちー選手は優勝賞金300万円やクリスタルトロフィーなどを獲得しました。

【第1試合】(Winners Round 8)

○もっちー選手(使用キャラ:フェリ) vs ●AMTRS|小路 KOG 選手(使用キャラ:ベリアル)



大会の緒戦は“笑顔の現実主義者”小路 KOG 選手と前回大会覇者の“無敗の皇帝”もっちー選手の対戦。「今回の無敗の帝王は俺になる」と気合い充分な小路 KOG 選手が第1試合を先取するものの、第2試合からはもっちー選手が連取。前回大会からの無敗を継続させました。

【第2試合】(Winners Round 8)

○コウセイ選手(使用キャラ:ベリアル) vs ●AMTRS|SCORE 選手(使用キャラ:ランスロット)



30代半ばの“飛翔する挑戦者” SCORE 選手と 20 歳の“反逆の革命児” コウセイ選手という年齢差の大きい対戦は、最初のラウンドからコウセイ選手が HP ゲージをほぼ 0 にしながらも逆転する、魅せる展開に。その後はフルラウンドまでもつれ込むほどの接戦は、勢いのあるコウセイ選手が制しました。

【第 3 試合】 (Losers Round 13)

○SANWA|Laggia 選手 (使用キャラ：カタリナ) vs ●テツロウ選手 (使用キャラ：シャルロット)

攻撃・勢い重視の“燃え盛る闘志” テツロウ選手と防御・立ち回り重視の“絶対零度の頭脳” Laggia 選手という対照的な 2 人による対戦は「異様な展開」(なない) に。序盤はシャルロットが待ち受け、カタリナに攻めさせるといふ予想外の攻防が続きます。しかし第 2 試合からは Laggia 選手がペースを取り戻し勝利しました。

【第 4 試合】 (Losers Round 13)

●YG|kubo0055 選手 (使用キャラ：ベリアル) vs ○I-yo 選手 (使用キャラ：カリオストロ)

“蒼炎の知性派” kubo0055 と“生ける伝説” I-yo 選手という旧知ながら初の対戦となったベテランプレイヤー 2 人。メーテラをメインキャラクターとする I-yo 選手が、「対戦するキャラクター・プレイヤーを考えて」本大会の本選から解禁されたばかりのカリオストロを使用し意表を突きます。そして緒戦を先取した勢いのままラウンドを落とすことなく、決勝戦までの 2 週間でしっかりとカリオストロのスタイルを“仕上げてきた” I-yo 選手が圧倒的な強さを見せます。

【第 5 試合】 (Losers Round 14)

●SANWA|Laggia 選手 (使用キャラ：カタリナ) vs ○AMTRS|SCORE 選手 (使用キャラ：ランスロット)

オンライン予選では SCORE 選手が Laggia 選手に勝利しているという因縁の対決。ディフェンシブなスタイルの Laggia 選手が意外にも強気に攻める中、的確に反撃する SCORE 選手が第 1 試合を先取。その後も激しい攻め合いを制して SCORE 選手が予選に続いて勝ちを収めました。

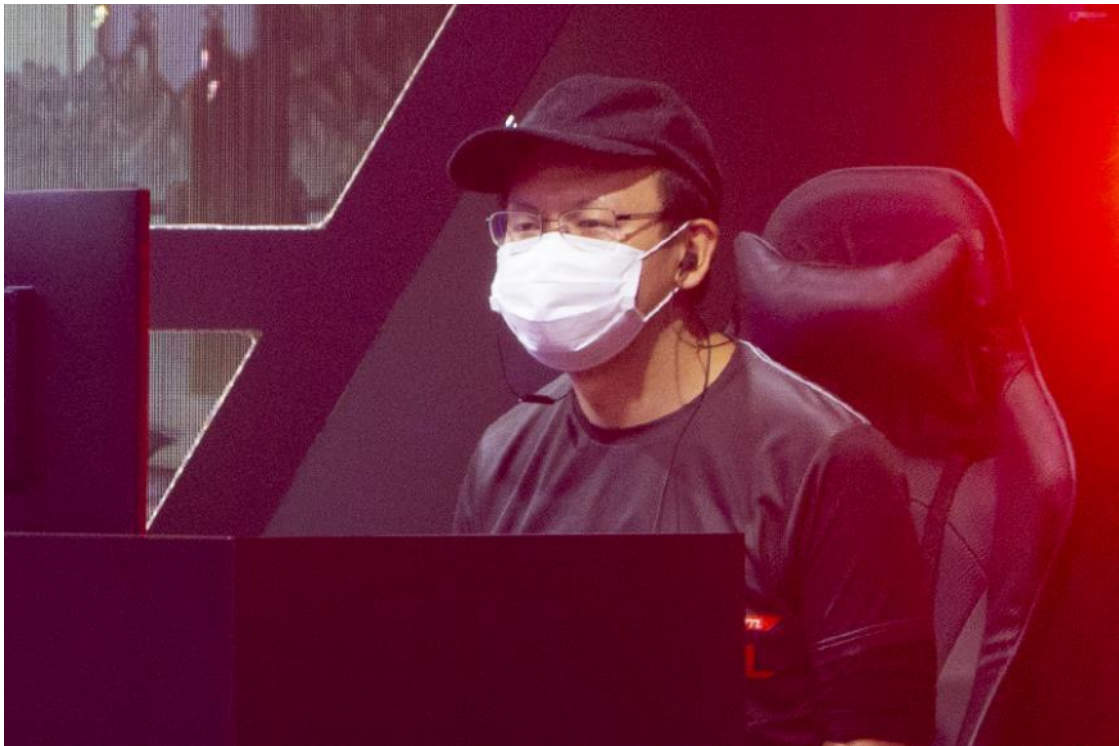
【第6試合】(Losers Round 14)

○I-yo 選手 (使用キャラ：メーテラ) vs ●AMTRS | 小路 KOG 選手 (使用キャラ：ベリアル)

先の試合ではカリオストロを使用した I-yo 選手は、今回はメインキャラクターのメーテラを使用します。小路 KOG 選手はいかに接近戦に持ち込むか、I-yo 選手はいかに接近戦をしのぐかが注目される中、メーテラが着実に攻撃を防ぎ、要所で攻めて優位に。第2試合で小路 KOG 選手も1ラウンド取るものの巧みに立ち回った I-yo 選手が勝利します。

【第7試合】(Losers Round 15)

●I-yo 選手 (使用キャラ：カリオストロ、メーテラ) vs ○AMTRS | SCORE 選手 (使用キャラ：ランスロット)



SEMI FINALS での対戦では SCORE 選手がメーテラを使用する I-yo 選手に圧勝。その流れを変えるためか第1試合ではカリオストロを使用した I-yo 選手でしたが、攻め続ける SCORE 選手に先取されます。すると第2試合で I-yo 選手はふたたびメインキャラクターのメーテラを使用するものの、やはり SCORE 選手の攻め勝ち。リベンジはならず SCORE 選手がトーナメントを勝ち進みます。

【第8試合】(Winners Final)

●コウセイ選手 (使用キャラ：ベリアル) vs ○もっちー選手 (使用キャラ：フェリ)

ここからは3試合先取が勝利条件となります。事前に収録されたVTRで「20歳で優勝して俺が伝説を作ります」と語っていたコウセイ選手。彼はその意気込みを証明するかのよう、ここまで無敗のもっちー選手にも怯むことなく攻めたて2対2まで持ち込みます。しかし最終試合では前回王者が地力の強さを発揮し勝利。連覇に王手をかけました。

【第9試合】(Losers Final)

○AMTRS | SCORE 選手 (使用キャラ：ランスロット) vs ●コウセイ選手 (使用キャラ：ベリアル)

第2試合と同じ顔合わせとなった Losers サイドの決勝戦は、先ほどと同じく接近戦の得意なキャラクター同士らしい激しいものに。今度は「最初（のコウセイ選手との戦い）からやろうと思っていたことを、今回は自信を持ってやれた」という SCORE 選手がストレート勝ち。前回大会覇者への挑戦権を得ます。

【第10試合】(Grand Final)

●AMTRS | SCORE 選手（使用キャラ：ランスロット）

vs ○もっちー選手（使用キャラ：フェリ）



『GBVS』シーズン2で一番勝率が悪いくらいの相手」という SCORE 選手を相手にしても、前回大会覇者のもっちー選手の強さは揺るがず。果敢に攻める SCORE 選手が見せる一瞬の隙にコンボを畳み掛け2試合先取します。SCORE 選手も意地を見せて2試合取り返し勝負の行方を最終試合に持ち込むものの、もっちー選手が持ち前の集中力を活かしてラウンドを連取。“無敗の皇帝”が連覇を果たしました。

【エンディング】



エンディングで激戦を制した気分を問われたもっち一選手は「大会に優勝するのは1回だけなら『たまたま勝てた』ということもあるけど」と前置きしながら「2大会連続で取れたのはめちゃくちゃ嬉しい」と誇らしげに笑顔を見せます。そんな彼には優勝賞金の300万円やクリスタルトロフィー、実況・解説の面々からの賛辞が送られました。



続いてプレゼンターとして登場したCygamesの『GBVS』プロデューサー・木村唯人は「アーケシステムワークスと一緒に魂を込めて作った『GBVS』で、今後も名勝負や伝説が生まれることを心より望んでいます」と

期待を寄せ、CyberZの「RAGE」プロデューサー・大友真吾は「RAGEは2015年くらいから開催しているけど、記憶する限り大会二連覇は初めての偉業。“無敗の帝王”という新たなスターが生まれたのがうれしい」ともっちー選手を讃えます。

最後に立花は「この大会で選手を応援するまで、格闘ゲームってひとりぼっちで戦うものだと思っていた。でもこの大会を通じて仲間やライバルがいたり、みんなで戦っていることを知って胸が熱くなった」とコメント。すべての参加者に労いの言葉が送られ、大会が締めくくられました。

■「RAGE GBVS 2020 Winter」開催概要

- ・開催日時：2020年11月29日（日）17:00～
- ・開催形式：オンライン
- ・配信プラットフォーム：「YouTube」「OPENREC」チャンネルで放送
- ・賞金：総額500万円

URL：https://rage-esports.jp/2020winter_gbvs/

■『グランブルーファンタジー ヴァーサス』とは

Cygamesが企画・制作し、対戦格闘ゲームの雄であるアークシステムワークスが開発を手掛ける対戦アクションRPGです。3Dで描かれた『グランブルーファンタジー』の人気キャラクターたちが繰り出す、アビリティや奥義などの美しい演出は、『グランブルーファンタジー』本編のファンをPS4・Steamでの新しい体験に誘うだけでなく、本編をプレイしたことのない方に『グランブルーファンタジー』の世界の魅力をお届けできるよう、これ以上ないこだわりを持って開発されています。

■RAGEとは

RAGE[®]

RAGE（レイジ）とは、次世代スポーツ競技「eスポーツ」に様々なエンターテインメント性を掛け合わせた、株式会社CyberZ、エイベックス・エンタテインメント株式会社と株式会社テレビ朝日の3社で協業し運営するeスポーツイベントおよび、eスポーツリーグの総称です。

RAGEでは、主にオフラインで開催する一般参加型の「イベント」と、プロ選手による競技をオンラインで配信する観戦型の「プロリーグ」、2つのプロジェクトを実施しています。「イベント」では、複数のジャンルに渡るゲームタイトルが一堂に介し、各タイトルの最強王者を決めるeスポーツ大会のほか、会場限定の大会や新タイトルの試遊会、アーティストライブなども実施。

公式サイト：<https://rage-esports.jp/>

公式Twitter：https://twitter.com/eSports_RAGE

公式Facebook：<https://www.facebook.com/eSportsRAGE/>

公式Instagram：https://www.instagram.com/esports_rage/